

夏休み期間中における施設利用のお願い

滋賀県立障害者福祉センター

夏休み期間中は多くの方が利用されます。皆様が安全・安心に利用できるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

1. 施設利用について

- (1) センター出入口は、正面玄関のみです。その他の通用口は防犯上、締め切りとしています。
- (2) 利用時間は厳守してください。施設は、利用開始まで施錠しています。また、終了時には清掃等を終え、利用施設を退出してください。
- (3) 物品の貸出しは、『物品貸出表』提出の早い団体を優先します。
必要な物品がある場合は、必ず『物品貸出表』を提出してください。利用施設内に置いてある物品であっても物品貸出表により他施設への貸出を行いますので、ご承知おきください。(例：小アリーナ内の遊具をアリーナ利用団体に貸出す。)
- (4) 施設又は設備を破損等した場合は必ず職員に申し出て、職員と責任者で状況を確認してください。状況によっては当該団体に対し、賠償を求めることがあります。
- (5) 利用団体間でのトラブルまたは傷害事故等が生じた場合は、当事者間で解決してください。当福祉センターは関与致しません。
- (6) 施設が汚れる危険性のあるもの(しゃぼん玉や水風船等)は使用しないでください。
- (7) 施設の節電にご協力をお願いします。(エアコンの設定温度や風量、不在時の消灯等)
- (8) 施設内共用の場における写真撮影は禁止です。
- (9) 施設利用の途中で利用者全員が一時外出する場合は、職員に連絡し、施設の施錠・解錠を申し出るようにしてください。他団体と共用利用している場合にも職員に連絡してください。(貴重品は身につけるか、コインロッカーを利用してください。)
- (10) 使用後は後始末(整理整頓・清掃・忘れ物点検等)を行い、職員の点検を受けてください。また、必ず「利用者内訳表」を各施設指導員もしくは受付へ提出してからお帰りください。

2. プールの利用について

- (1) 個人利用との共用利用もしくは、団体貸切利用でも2団体での利用となる場合があります。更衣室およびプール内において、他者へのご配慮をよろしくをお願いします。
- (2) プール利用後のアリーナ更衣室での着替えは、ご遠慮ください。(廊下等が濡れて大変危険です。)
- (3) プール内責任者は、プールサイドに常駐し人数確認等を行ってください。
- (4) 介助については、団体の実態にもよりますが、プールサイドからの監視を含め団体内で確実に安全を確保できる体制を整えてください。
- (5) プール利用前には必ずトイレを済ませてください。

特に、食事後すぐ入水される場合に嘔吐、排便がよく見られます。その日の排泄間隔や体調により入水時間の調整をお願いします。また、下痢の時は絶対入水しないでください。トイレ使用後は、便器のつまり等を確認してください。万が一プール槽内等での嘔吐・排便等があった場合は速やかに職員へ連絡し、退水をお願いします。

- (6) プール用のオムツは使用可能ですが、使用後のオムツは必ず持ち帰るか、汚物入れに捨ててください。プール用のオムツのみでの入水はできません。
- (7) 入水に当たっての水着や貴金属類また安全等に関することは、“利用のてびき”の記載事項を必ず守っていただきますよう、責任者の方から周知をお願いします。
- (8) 更衣室使用後は、忘れ物の点検を行ってください。

3. アリーナ・小アリーナの利用について

- (1) アリーナ・小アリーナの利用では、上履きを履いてください。
- (2) 卓球台の準備・片付けは、危険ですので必ず職員立会いのもと行ってください。
- (3) 複数の競技を同時に行う場合は、十分に間隔を空ける等安全に配慮してください。
- (4) アリーナでトランポリンを使用する場合は、必ず1人ずつ利用をしてください。
- (5) ボール等を用いての壁当て行為は行わないでください。
- (6) 小アリーナでは、ボールの使用はできません。

4. 会議室・和室の利用について

- (1) 会議室内で体を動かすこと（運動）は避けてください。
- (2) 食事をした後は、机を拭いてください。

5. その他

- (1) 緊急時は、速やかに職員へ連絡してください。緊急車両は、施設として要請します。
団体から直接連絡された場合は、必ず職員にお伝えください。
- (2) 薬を持参される場合は、団体で責任をもって管理をしてください。特に暑い夏場については、更衣室の室温が高くなるため、坐薬等については保冷材の入った袋等に入れて、必要時すぐに取り出せる場所に保管をしてください。
- (2) 非常用呼び出しボタンを誤って押さないよう注意してください。また、誤って押した場合は、直ちに職員へ連絡してください。
- (3) センターの設備・備品等（自動扉・照明スイッチ・消火器・AED・水道・車椅子・台車等）で遊ばないでください。
- (4) 責任者および介助者は、利用者の状態を十分に把握し、物を投げる、人を叩く等の行動により、他の利用者への迷惑にならないよう対応を徹底してください。
- (5) 各団体で依頼している外部講師等との連絡・調整は、各団体で責任を持って行ってください。
- (6) ゴミ類は、責任を持ってお持ち帰りください。
- (7) 利用団体持ち込みの荷物は預かれません。
- (8) 当日ボランティアを含む参加者の車は、アリーナ横またはプール裏の駐車場を利用していただきますよう周知してください。
- (9) 貴重品の管理には十分ご注意ください。なお、コインロッカーは100円が必要ですが、使用後は戻ってきます。必ず、鍵をかけてください。